ここから引き抜いて読んでください ➡

そうか市議会だより

今回の定例会は

12月 9月 2月 6月

NO.263



題　字　栄中学校2年　穂積（ほづみ）　里律（りつ）　様

CONTENTS

特集　教えて！令和７年度 草加市一般会計決算 … P２～３

草加のココが聞きたい！一般質問 …… P４～６

注目の議案をＰＩＣＫ　ＵＰ！！ …… P７

委員会活動報告 …… P７

表紙の題字を書いてくれた草加っ子 …… P８

Q 市議会クイズ

CITY COUNCIL QUIZ

Q　市議会議員選挙で当選した新しい議員の任期4年は、法律上、いつから起算されるでしょうか。次のうち、正しいものを選んでください。

①　投票日の当日

②　当選証書が付与された日

③　前任者の任期満了日の翌日

④　選挙後に行われる市議会初日

答えは市議会だより８ページに載っているよ！
探してみてね！

教えて！！ 令和7年度草加市一般会計決算

一般会計決算特別委員会を設置し、令和７年度草加市一般会計歳入歳出決算を、３日間にわたり集中的に審査しました。

一部ですが、主な内容をわかりやすくまとめましたので掲載します。

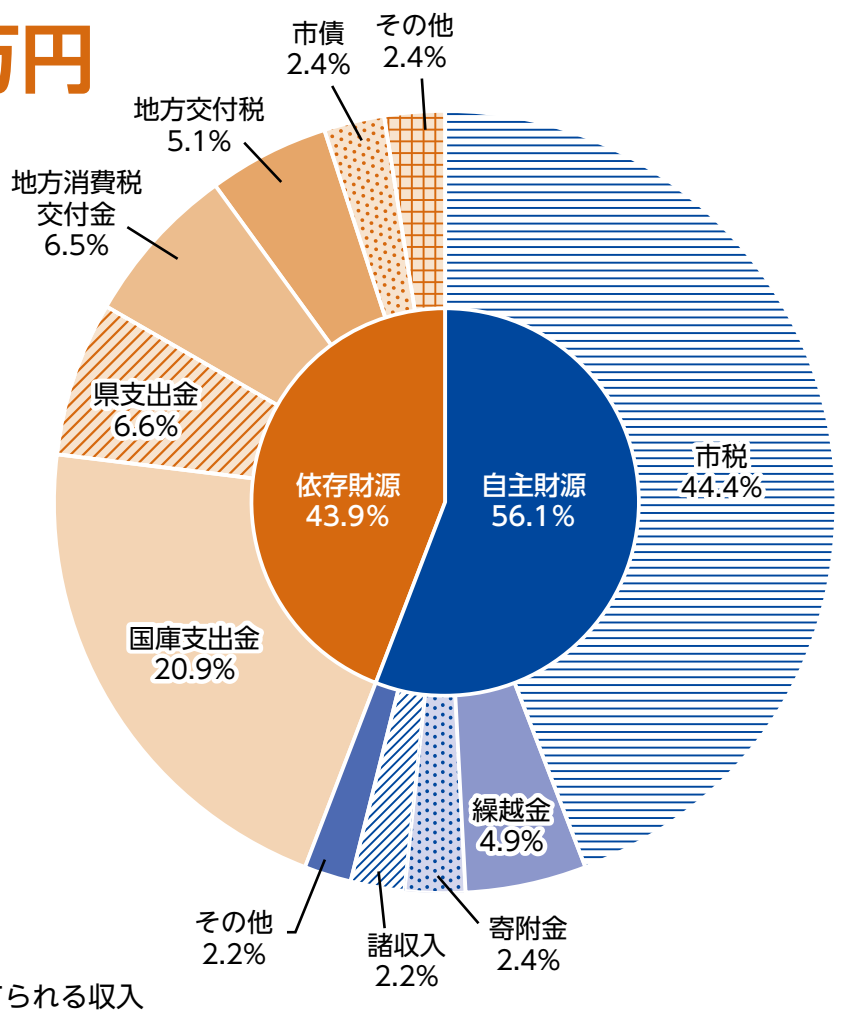
一般会計決算特別委員会委員紹介

石川	祐一	委員長	川﨑	久範	委員	白石	孝雄	委員
田川	浩司	副委員長	吉岡	健	委員	芝野	勝利	委員
藤原	みどり	委員	吉沢	哲夫	委員	小川	利八	委員
中島	綾菜	委員	佐藤	憲和	委員	関	一幸	委員

歳入 945億1,876万円

単位：円

財源		名称	決算額
自主財源		市税	41,995,664,144
		繰越金	4,590,307,402
		寄附金	2,296,635,233
		諸収入	2,052,006,773
	その他	分担金及び負担金	828,358,626
		使用料及び手数料	653,482,708
		繰入金	458,892,339
		財産収入	109,785,384
依存財源		国庫支出金	19,753,463,468
		県支出金	6,257,320,363
		地方消費税交付金	6,173,580,000
		地方交付税	4,803,954,000
		市債	2,245,000,000
	その他	株式等譲渡所得割交付金	620,733,000
		地方譲与税	446,885,000
		法人事業税交付金	411,312,000
		配当割交付金	372,390,000
		地方特例交付金	268,750,000
		環境性能割交付金	88,333,996
		利子割交付金	70,512,000
		交通安全対策特別交付金	21,390,000
合計			94,518,756,436



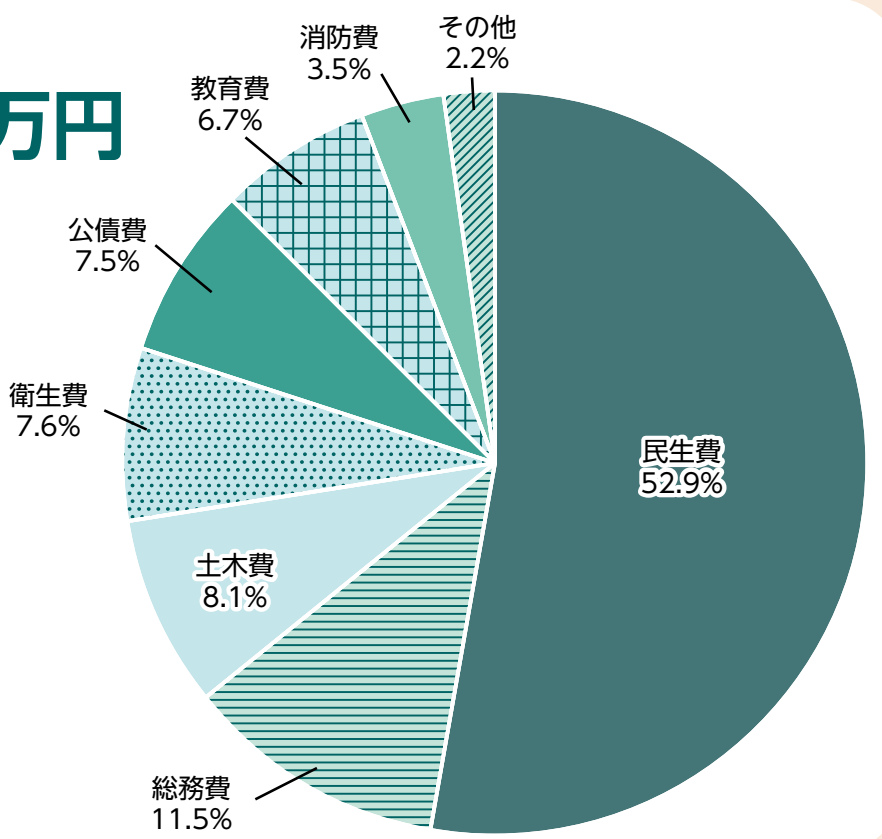
自主財源・・・自治体自らが条例等に基づき徴収する収入
依存財源・・・国や県から自治体に交付される金額や割り当てられる収入

歳出 895億9,890万円

単位：円

	名称	決算額	市民1人当たりの額
	民生費	47,416,135,959	187,668
	総務費	10,261,206,717	40,613
	土木費	7,228,972,679	28,611
	衛生費	6,826,931,891	27,020
	公債費	6,710,048,033	26,558
	教育費	5,988,761,879	23,703
	消防費	3,127,559,000	12,378
その他	商工費	1,540,925,645	6,099
	議会費	384,369,637	1,521
	農林水産業費	76,135,591	301
	労働費	37,851,934	150
	災害復旧費	0	0
	予備費	0	0
合計		89,598,898,965	354,622

※令和８年３月31日現在　人口252,660人



新規開設した相談支援事業所

身体・知的・精神の3障がいに対応

ギカイの視点

問 新規開設の相談支援事業所とは？

答 相談支援事業は障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や、権利擁護のために必要な援助を行い、障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援することを目的としている。新規開設の相談支援事業所は、身体・知的・精神の３障がいに対応し、試行的に対象エリアを草加安行及び新田西部ブロックとした事業所であり、場所は金明町で、悩みや不安に対応できる体制を構築し、市民が相談しやすい環境の整備を行った。

子どもの声を聞く『そうチャレ』

子どもたちの意見を6つにまとめる

ギカイの視点

問 子どもの声を聞く『そうチャレ』において出された子どもの声の取り扱いは？

答 （仮称）草加市こどもの権利に関する条例に係る意見聴取等のワークショップに参加した子どもたちの意見を「ちゃんと話をきいてほしい！」、「学校のルールにこどもの意見を入れてほしい！」、「自分にあった職業を知りたい！」、「草加をキレイなまちにしたい」、「自分らしくいたい」、「自転車の交通ルールを知らせたい」の６つの提言としてまとめ、(仮称)草加市こどもの権利条例検討委員会に提出した。

新たに整備した保育施設

小規模保育施設3つ、受け入れ枠計47人

ギカイの視点

問 令和７年度に新たに整備した保育施設数と受け入れ枠の増加人数は？

答 小規模保育施設３施設が開設した。具体的には令和７年４月１日に開設したプレキンダーひかり草加松原及びエンジェルハウス松原西口園は各19人。令和７年８月１日に開設したわかばしんでん保育室は９人。合わせて47人の受け入れ枠を新たに確保した。

松原団地記念公園にインクルーシブ遊具

すべり台、トランポリンを設置

ギカイの視点

問 松原団地記念公園に設置したインクルーシブ遊具のすべり台とトランポリンの特徴は？

答 すべり台は車いすの方でも近づきやすいよう広い登り口を有し、手足が不自由な子どもでも親御さんと一緒に遊べるよう高さを低くしている。トランポリンは子ども同士が近くで遊んでも跳ねにくくなるよう反発係数が低くなっており、色々な位置から遊ぶことができるよう丸い形状になっている。

学力向上に向けた取組

AIドリルの活用で学力向上を推進

ギカイの視点

問 実施状況と効果は？

答 令和７年度から補助を開始したＡＩドリルは、朝の自習、家庭学習、授業中の練習問題、テスト対策、学力コンテスト、長期休業中の課題などに各学校で活用した。児童からは、「自分の学力に合った問題を選択して取り組めるため、学習意欲が高まった」「自分のペースで学習できるため、学習時間が増えた」という声があった。

観光振興の推進

デジタルスタンプラリーを実施

ギカイの視点

問 観光分野における新たな取組の内容は？

答 新たに３人の草加宣伝隊長の委嘱、アニメを活用し飲食店などと連携したデジタルスタンプラリーを行う松並木の街歩きコラボ、市民からのアンケート結果をもとにしたラーメンマップ等の観光啓発物の作成、草加市観光協会を中心とした各種観光を支える団体との観光振興の推進に向けた体制検討会議を行った。

１か月児健康診査費用助成

円滑な育児相談等の実施につなげる医療機関との連携強化

ギカイの視点

問 １か月児健康診査費用助成の効果は？

答 健診結果が市で把握できるようになり、要観察・要精密検査の対象児のその後の受診状況や発育・発達状況等を確認しながら、円滑な育児相談等の実施につなげることができた。また、必要に応じて医療機関と情報共有するなど連携が図りやすくなった。

公共施設照明一括LED化推進事業

電気使用量の削減による二酸化炭素排出量及び経費削減へ

ギカイの視点

問 事業の実施状況は？

答 文化会館、市民活動センター、コミュニティセンター６施設、ミニコミュニティセンター２施設、公民館等６施設、勤労青少年ホーム、つばさの森、ひまわりの郷、松原サービスセンター、環境業務センター、リサイクルセンター、吉町集会所の合計23施設へ実施し、概ね４割の施設の照明がＬＥＤ化した。

草加のココが聞きたい！

一般質問

一般質問とは、定例会において議員個人が市政全般について市長などの執行部の考えや、方針を質問するものです。

そうか市議会だよりでは、一部の質問を取り上げて要旨を掲載しています。

なお、草加市議会では、鈴木由和議長、金井俊治副議長、松井優美子監査委員、佐藤利器議会運営委員会委員長は一般質問等の発言が制限されています。



9月定例会では17人の議員が一般質問をしました！

福祉

身寄りのない高齢者のための総合相談窓口設置を

藤原みどり議員
会派名 公明党草加市議会議員団



質問 住宅の確保に配慮が必要な高齢者に対する市の取組と課題は？

答弁 住宅政策課の窓口で埼玉県住まい安心支援ネットワークが作成しているあんしん賃貸住まいサポート店リストの配布や、草加市お部屋探しサポート事業、また庁内の福祉関係部局とも連携を図りながら、相談者に寄り添った対応に努めている。課題としては、単身世帯の増加、家賃滞納や孤独死、残置物処理等の諸原因で住宅確保が厳しい状況と認識している。

要望 身寄りのない高齢者の支援は住宅部門だけ、福祉部門だけでなく地域の様々な主体が一緒になって考える仕組みが必要。高齢者が困った時に立ち寄れる、頼れる総合相談窓口の設置を要望する。

障がい児・者の日常生活用具の給付について

菊地慶太議員
会派名 立憲民主党草加市議会議員団



質問 日常生活用具の給付は社会参加や教育・就労の機会の第一歩を支える大事な事業であり、国のガイドラインに基づきつつ、自治体独自の判断で地域ニーズに合わせた対象品目を追加できる。

先日、生まれつき難聴で人工内耳装用者のお子さんと御家族から「草加市はなぜ人工内耳用電池が対象品目になっていないのか？」という御相談をいただいた。

専用の電池が必要で、日常生活を送る上で欠かせないものであり、既に県内11の自治体が対象品目としている。

本市でも対象品目に追加すべきでは？

答弁 国が定める要件の適合、導入自治体や本市の状況などを整理し、必要性を検討していく。

補聴器購入費助成を使いやすい制度に改善を

斉藤雄二議員
会派名 市民共同議員団



質問 現在の制度は住民税非課税の方のみを対象とし、助成額は２万円、助成を受けられるのは１人１台、生涯１回限りとなっている。現在の限定的な購入費助成制度から、市民の聞こえと社会参加を継続的に支える制度へと発展させるべきと考えるが、市の見解は？

答弁 所得制限を設けず、４万円を上限に助成する場合、単純計算で１億円を超える財源が必要。聞こえに関する課題は本人の生きる楽しみを減らし、要介護につながる可能性も否定できず、決して小さな問題ではない。

制度の利用状況や効果、他自治体の取組、高齢者施策との関連も含め、何ができるか真摯に考えていく。

子ども・教育

県内でも始まっている修学旅行無償化を

平野厚子議員
会派名 会派所属なし



質問 「修学旅行費用が高すぎる」「お金を払えない子どもが行けない」との市民の声が寄せられた。令和７年度修学旅行の保護者負担平均額は？

答弁 中学校７万3,112円、小学校２万5,863円。

質問 東京23区のうち足立区・葛飾区など12区、県内でも２自治体で無償化が始まっている。本市での無償化に対する市長の考えは？

答弁 無償化には多額の財源が必要。直ちに判断することは困難。

質問 当面、就学援助対象家庭全てを対象に修学旅行費用を集金に間に合うように支給できる「事前支給制度」を実施できないか。

答弁 就学援助対象の家庭に事前支給が可能であることを改めて周知する。

小・中学校のＳＮＳに関係するトラブルについて

並木正成議員
会派名 ＳＯＫＡ新政議員団



質問 本市の小・中学校で実施している生徒指導に関する調査で、ＳＮＳに関するトラブルの報告が何件あったのか、令和５年度から令和７年度までの３年間の小・中学校別件数は？

答弁 ＳＮＳに関するトラブルの報告件数は、令和５年度は小学校が18件、中学校が23件、令和６年度は小学校が26件、中学校が35件、令和７年度は小学校が49件、中学校が46件であった。

質問 トラブル防止のため取り組んでいる内容は？

答弁 学校の実態や児童・生徒の発達段階に応じて、学級活動等の時間にＳＮＳトラブルや情報モラルについて指導を行い、非行防止教室として、専門的な知見等を有する方々に講師をお願いしている。

くらし

安心して外出できるトイレ環境づくりを

堀込彰一議員　会派名　公明党草加市議会議員団



質問公共のトイレ協力店としてコンビニと協定を結ぶことと高年者、障がいのある方へのトイレ対策は。

答弁協定は交渉した経緯はあるが実現に至っていない。大手コンビニ各社が加盟する協会において、コンビニの24時間営業や年中無休の特性を生かした「セーフティステーション活動」に取り組んでおり、活動実施店は事故や急病人対応、女性・子どもなどを店内で保護する対応、高年者や障がいのある方への対応、災害時はトイレや水道水提供等を行っている。店内トイレを公衆トイレとすることは取組の中に掲げられていないが、外出中にお困りの方に寄り添うサポートを行っていただいている。

柳島交差点改良工事の早期の完成を！

吉岡健議員　会派名　SOKA新政議員団



質問現在の事業内容は？

答弁現在の用地取得率は97％で、残りの用地取得に向け土地収用法に基づき手続を進めていると県から伺っている。

質問今後の工事予定は？

答弁令和９年度以降は、用地取得状況を踏まえ、交差点部の水路付け替え工事や道路改築工事を進め、早期完成を目指すと伺っている。

質問工事中の安全対策は？

答弁以前から要望のあった段差対応等の安全対策について、ガードレール等で段差部分に立ち入らないように対策し、夜間は視認性向上のため道路照明灯を２基設置する安全対策を実施し、今後の要望も適宜対応すると伺っている。市も安全対策に十分留意していく。

総合政策

想像力を働かせて柿木・青柳エリア発展を

小川利八議員　会派名　草加自民党・無所属の会



質問レイクタウンと八潮市で整備中のパーキングエリアは１日合計で15万人の集客が見込まれ、その間に挟まれた柿木・青柳エリアの事業は草加を牽引する取組となり得る。進捗状況と今後の予定は。

答弁柿木・青柳エリアグランドデザインは今年３月に策定し、現在は将来像を本市の施策に反映するため、都市計画マスタープランの改定などを検討している。今後はサウンディング調査を実施し、個別事業を検討していく。

質問日常使いをしつつ、災害時には拠点となるフェーズフリーの視点を持った検討は。

答弁特にそうか公園は市内唯一の広域避難場所で、防災は重要な視点の一つであることを考慮し、事業の検討を進める。

情報政策について

川﨑久範議員　会派名　会派所属なし



質問基幹システムの標準化を契機として、独自機能や運用方法を見直し、諸々のシステムに係る費用の抑制につなげていく考えはあるか。

答弁標準化の対象システムは、国が仕様を定めており、独自機能が排除されるため、標準化対応に伴い、運用方法の見直しなども進める。その他のシステムについては、過去に導入したシステムの更改時などに、独自機能を見直すなどし、さらにシステムに係る費用を抑制していく。

要望他自治体とも情報を共有しながら、この標準化の機会を、将来的なシステムに係るコストの削減につなげてほしい。

大学等との連携で得られた知見を政策に生かす！

田中宣光議員　会派名　草加自民党・無所属の会



質問他自治体に先駆けた政策立案をすべきと考えるが市の見解は。

答弁ブランド力や魅力の向上、職員としても職務に誇りを感じることのできる取組になるものと考えている。

質問大学等との連携で得られた知見を政策立案に生かすべきと考えるが市の見解は。

答弁専門研究機関との連携はノウハウのほか、企画・調整能力が生かされ、本市の施策への成果が期待できるものと考えている。有効な手法の一つとして活用していく考えである。

質問東京大学大学院滝沢龍研究室との連携についての考えは。

答弁様々な連携事例を通じて、その可能性を見極めていく考えである。

必要な行政サービスを守る持続可能な市政へ

平山杏香議員　会派名　SOKA新政議員団



質問令和９年度は相応の財源不足が見込まれ、公共施設等の更新を反映すれば将来の財政見通しはさらに厳しくなる。必要な行政サービスを守るため、事業総点検や成果指標を予算編成にどう反映し、サンセット方式をどう具体化するのか伺う。

答弁事業総点検における要改善事業は従来と同じ予算規模の継続を前提とせず、事業の有効性や成果等を確認し予算に反映する。サンセット方式は令和９年度までに方針を定め、令和10年度からの運用開始を目指す。

要望単なる削減ではなく、必要な事業を守るための見直しとし、それにより生み出した財源や人的資源を優先度の高い分野へ配分するよう求める。

防災・災害対策

草加市治水計画の策定と実施で水害の軽減を！！

矢部正平 議員
会派名 草加自民党・無所属の会



質問 気候変動の影響などにより全国的に短時間に非常に強い雨が降るケースが増え危機感を抱く。内水氾濫による被害を防ぐために草加市でも治水計画を策定し民間の開発事業者にも協力いただき雨水を一時的に地下に貯める地下貯留を強化するなど今後の計画は？

答弁 流域全体で策定した中川・綾瀬川流域水害対策計画で本市に必要な対策量は8,000㎥と設定されているため、今後は本市の雨水流出抑制の計画について、民間事業者などと連携を図り地域ごとの特性に応じた追加的対策を含めて検討する。



※市とUR都市機構で共同整備した雨水流出抑制施設

災害時の避難に関する事柄について

石川祐一 議員
会派名 公明党草加市議会議員団



質問 高年者施設の２階以上から避難するための器具や設備は整えられているか？

答弁 ２階または３階から地上まで、安全に昇降できる直通の避難階段を２方向確保するとともに、「であいの森」、「ふれあいの里」の２施設では、緊急時に安全かつ迅速に降下できる「避難用滑り台」を設置している。

質問 車いすの方が一人で使用できる避難器具もある。今後、市の高年者施設に積極的に導入を進めてほしいが市の考えは？

答弁 導入事例の検証、既存施設への設置の可能性や財政的な課題なども含めて調査研究していく。

要望 まずは福祉施設に導入し調査研究を行い、その後公共施設への導入を要望する。

災害時における受援体制に関する事柄について

森覚 議員
会派名 公明党草加市議会議員団



質問 大災害時、他の自治体からの人的支援を受け入れるための受援計画は各部局が参加し作成したのか。避難所運営、住家被害認定、罹災証明書交付など、災害時に必要となる業務と職員数、不足が見込まれる職員数の事前算定をしているのか。

答弁 受援計画は各部局の意見を集約し昨年３月に策定した。必要に応じて適宜見直しを行う。受援業務は、多くの人員を必要とする避難所運営など８つの業務を対象業務と定め、災害発生後、各対策部が応援必要人員を算定することとしている。必要な職員数と不足が見込まれる職員数の事前算定は取り決めていないが、今後被災された自治体を参考にしていく。

治水対策に浸水センサシステムの継続設置を‼

田川浩司 議員
会派名 SOKA新政議員団



質問 ２年前から開始した国の浸水センサ実証実験の概要と実績、課題は?

答弁 令和６年度から国土交通省の実証実験に参加し、過去に被害が発生した所を中心に市内44か所にセンサを設置。リアルタイムで浸水状況を把握する仕組みの構築や、情報共有の有効性等を実証した。実績として今年の台風６号、８月の千葉豪雨の際、冠水箇所を早期に把握でき、迅速な交通規制等の対応が可能となった。課題は、いたずらによる盗難や車両衝突による破損への対策などがある。

質問 実証実験終了後の浸水センサの活用は?

答弁 浸水被害の低減に向け、国土交通省と連携し、継続的に運用を図りたいと考えている。

職員

会計年度任用職員がやりがいを持てる職場へ

佐藤憲和 議員
会派名 市民共同議員団



質問 フルタイム会計年度任用職員について、同じ資格職や類似業務でも部局によって昇給がある職と、一切昇給しない職に分かれている。この隠れた課題を改善すべき。

答弁 行政サービスを維持向上させるために、人材を安定的に確保し、やりがいを持って働き続けられる職場づくりが必要不可欠。総務省のマニュアル等を参考に検討する。

質問 市が検討している開庁時間の短縮について、仮に、フルタイム会計年度任用職員の業務時間が減りパートタイムになると、退職手当の対象外になってしまう。待遇への影響は慎重に検討すべき。

答弁 直ちに一律に短縮する検討は行っていない。勤務条件の変更を伴う際は慎重に進める。

人事行政について

木村忠義 議員
会派名 草加自民党・無所属の会



質問 令和４年度以降、職員の退職者数が右肩上がりで増加している。職員数における退職者数の割合は近隣市と比べても高いことを確認した。

　退職状況について、市としては、どのように認識しているのか伺う。

答弁 職員が退職するには様々な理由があるが、退職者の数については真摯に受け止めており、職員が「やりがい」を持って働き続けられる職場環境を整えていくことが重要であると認識している。

注目の議案を PICK UP!!

９月定例会に市長から提出された議案は23件です。そのうち２つの議案をピックアップし、ポイントを解説します。

新田駅西口地区調整池本体整備工事請負契約

■雨水流出抑制施設として調整池を整備

新田駅西口土地区画整理事業区域全域を対象に、雨水流出抑制施設として調整池を整備します。

●貯 留 量：3,297㎥（25mプール約10杯分）
●寸　　法：南北35.0m×東西30.8m×深さ4.5m
●敷地面積：1,078㎡
●契 約 額：854,047,700円（税込み）

■雨水を貯水し、河川や水路の負担を軽減

本施設は想定した降雨に対する施設ではなく、土地区画整理によって失われるであろう保水・浸透機能を代替するものです。雨水を一時的に貯留し、区域内の雨水流出量を抑制することで、河川や水路の負担軽減を図ります。

工事においては、騒音・振動対策として仮囲い、低騒音型の建設機械を使用し、工事車両の通行には交通誘導警備員を配置します。

工期は860日間で、使用開始時期は令和11年度以降の見込みです。

令和８年度一般会計補正予算（第３号）

■重点支援地方交付金6,839万9,000円を活用

重点支援地方交付金は、物価高騰の影響を受けている市民や事業者の皆様に対し、地域の実情に応じたきめ細かな支援を行うため、国から地方公共団体に交付されるものです。

中東情勢を踏まえ、経済活動や市民生活に支障が生じないよう、地域の実情に応じた支援を目的とするもので、6,839万9,000円が、本市への交付限度額として示されました。

■効果的な支援事業を検討

限られた配分額の中で効果的な支援が行き届くよう事業の検討を進め、市内の中小企業・小規模の事業者、農業者の方々への支援を行うとともに、物価高騰対策として、市民ニーズの高い既存事業を拡充し、支援を継続して実施するものです。

支援事業の内容は次のとおりです。

【産業・ビジネス基盤の強化】

中小・小規模事業者　2,020万円

設備投資の支援（事業費800万円）と、マル経融資による資金繰り・経営安定化（事業費1,220万円）

・設備投資支援：投資額の20％補助（上限100万円）
・経営安定化：令和８年４月から12月までに草加商工会議所の経営指導を受けたマル経融資に対し、年利率相当額を補助

農業者　403.3万円

高騰している資材等の費用を補助し、営農の維持向上

・肥料購入経費の補助
・農業用プラスチック資材等の購入経費補助

保育事業者　4.6万円 ※県交付金2.2万円を含む

民間保育所20園の運営費負担を軽減し、保育の質を担保

・民間保育所のＬＰガス高騰分に対する補助

【市民生活・家計の防衛】

全市民　3,479.2万円

光熱費の高騰に対する家庭の負担を軽減し、ゼロカーボンシティの実現を推進

・省エネ家電（エアコン・冷蔵庫）の買い換えに伴う補助

子育て世帯　935万円

重点支援地方交付金を活用し、質の高い学校給食を継続提供

・小学校の学校給食費は、国の給食費負担軽減交付金に加えて、市の一般財源を充てていましたが、市が負担する経費935万円について、重点支援地方交付金を活用します。

このほかにも、さまざまな支援事業を実施しています。

詳細はこちら◀

\委員会活動報告/

検討内容の一部を紹介

広報広聴委員会

令和８年２月定例会に、議会広報委員会から名称を変更し、議会の広聴に関する機能を追加した広報広聴委員会は、他県の先進自治体議会を視察し、草加市議会における広聴活動のあり方について令和８年10月まで検討してきました。

当委員会では、改選後の次期委員会が直ちに活動できるよう「議会広聴活動に係る方針」を作成しました。

今後も議会の広報及び広聴活動の一層の充実に向け、積極的に取り組んでいきます。



議会改革特別委員会

調査終了

令和７年３月に設置され、特定事件「議会改革について」を調査事項とする議会改革特別委員会は、委員会を全20回開催し、調査を進めてきました。最後まで検討を続けた「通年議会」「議員定数」「特別委員会の質問時間」については協議の結果、令和８年９月定例会で調査終了となりました。

議会改革特別委員会の検討経過と委員会報告は市議会ホームページで公開しています

９月定例会の議案の審議結果

全員賛成 で可決・認定・同意された議案

令和７年度決算の認定
- 草加都市計画新田西部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
- 草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
- 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 水道事業決算
- 草加市立病院事業決算
- 公共下水道事業決算

令和８年度補正予算
- 一般会計補正予算（第３号）
- 草加都市計画新田西部土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）
- 草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第１号）
- 介護保険特別会計補正予算（第１号）
- 後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）
- 草加市立病院事業会計補正予算（第１号）

条例の制定
- 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

条例の一部改正
- 認可地縁団体印鑑条例
- 景観条例

財産の取得
- 財産の取得（ＬＥＤ照明器具）

契約の締結
- 新田駅西口地区調整池本体整備工事請負契約

人事
- 公平委員会委員の選任　関昌央氏

賛否が分かれた 議案

議案名 ＼ 会派構成／議員名	草加自民党・無所属の会							SOKA新政							公明党							共同		立憲		無	無	無	議決結果
	田中宣光	木村忠義	矢部正平	小川利八	芝野勝利	松井優美子	白石孝雄	吉岡健	佐藤利器	平山杏香	関一幸	田川浩司	並木正成	鈴木由和	広田丈夫	石川祐一	堀込彰二	金井俊治	森覚	藤原みどり	斉藤雄二	佐藤憲和	菊地慶太	中島綾菜	平野厚子	川﨑久範	吉沢哲夫	
令和７年度決算の認定																												
一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
駐車場事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	認定
介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
意見書																												
2026年産米の価格暴落阻止及び需給環境改善に向け政府備蓄米の確実な買い戻し等を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	否決

・○は賛成、×は反対。　　・議長は表決に加わりません。
・会派構成欄の「共同」は「市民共同」、「立憲」は「立憲民主党」、「無」は会派に所属していない「無所属議員」の略です。（政党等の所属を示したものではありません。）

表紙の写真を募集しています！

あなたの撮影した写真で表紙を飾ってみませんか？応募条件などは、草加市議会ホームページで確認、または、議会事務局に直接お問い合わせください。

問 ☎048(922)2489直通　FAX048(922)3154

草加市議会　検索　クリック！

市議会クイズの答え　①

【解説】一般選挙の投票日から数えます。任期満了による一般選挙が任期満了前に行われた場合で、前任の議員が任期満了の日まで存在した時は、その任期満了の日の翌日から数えます。しかし選挙後に前任の議員がすべていなくなった時は、その日の翌日から数えます。

あなたのご意見をお聞かせください！

市議会だよりへのご意見・ご感想は、こちらの「ご意見フォーム」からお待ちしています。

ご意見フォーム

表紙の題字を書いてくれた草加っ子

栄中学校２年



穂積（ほづみ）　里律（りつ）　様

以前、姉が題字を書いた事があるので、いつか自分も書いてみたいと思っていました。
今は書道をやめてしまい、久しぶりに筆を持ったので少し緊張しましたが、楽しみながら書くことができました。

夏休み特別企画を開催しました！ 「謎解きゲームの開催」と「自習室として会議室の開放」を実施

夏休み期間中に「謎解きゲームの開催」(全年齢対象)と「自習室として会議室の開放」(小･中･高限定)を実施しました。
暑い中、多くの方に参加いただきました。ありがとうございました。

謎解きゲーム（６日間）

市議会を舞台に、ヒントを探しながら謎解きに挑戦。家族や友達と相談しながら、楽しそうに謎を解く姿が見られました。



参加者：311人

自習室（20日間）

普段は開放していない市議会の会議室で、集中して学習する子どもたちの姿が見られました。

延べ利用者：105人



今後も、市議会を身近に感じてもらえる企画を行っていきます。

発行 草加市議会　編集 広報広聴委員会
草加市高砂1-1-1　TEL 048(922)2489直通　FAX 048(922)3154